

令和4年度の子育て応援プラン事業一覧(予定)

項目	事業概要	事業費
① 5歳児相談事業	小学校就学に向けた発育発達や生活習慣の確認、普段の生活等で気になる事や心配事の相談支援	2 万円
② 新生児聴覚検査助成	出産直後に実施する新生児聴覚検査への助成	235 万円
③ 《新規》 乳幼児健診における屈折検査	視力の発達の遅れ(弱視)や眼疾患を早期に発見し治療につなげるため、3歳児健診に屈折検査を追加	128 万円
④ 子どもの歯科衛生推進事業	子どもへのフッ素塗布、フッ化物洗口の推進 ※フッ素塗布は保健センター、フッ化物洗口は保育所・幼稚園・小学校・中学校等で実施	356 万円
⑤ 子どもの医療費助成	子どもの医療費を助成し、疾病の早期発見・治療を促進	7,312 万円
⑥ 子どもの予防接種等事業	予防接種法に基づく各種定期接種(ロタウイルス、麻しん風しん、日本脳炎など)	1 億 2,996 万円
⑦ 特定不妊治療費助成	特定不妊治療にかかわる道の補助制度への上乗せ助成 ※R4.4月からの保険適用に伴い、R4.3月末までに終了しない治療に対する経過措置	60 万円
⑧ 子どもの公共施設使用料の原則無料化	市内居住の中学生以下の公共施設使用料を原則無料化	歳入 △ 383 万円
⑨ 生涯学習センター(きらん)事業	屋内の子どもの遊び場充実と多世代交流の場の提供	6,192 万円
⑩ 市営住宅入居公募抽選時における子育て世帯の優遇	抽選回数を一般世帯より増やし、子育て世帯を優遇	—
⑪ 結婚・出産新生活応援助成	ライフスタイルの大きな変化となる結婚や出産を契機に市内へ転居する世帯への家賃等を助成	1,036 万円
⑫ 《拡充》 出会いの場サポート事業助成	出会いの機会を提供するイベント等を開催する市内の企業・団体等に対し、開催費用を助成 ※助成額増額: 上限10万円 ⇒ 15万円	30 万円
⑬ むろらの“器”スタート事業	本市で生まれた赤ちゃんを対象に地元企業が製作したオリジナル食器を贈呈	214 万円

項目	事業概要	事業費
⑭ 《新規》 子どもと木のふれあい推進事業	子どもたちの遊び・生活を通じた木のぬくもりや優しさを感じ取る機会を創出するため、保育所等で使用する木製品の購入・整備に必要な経費を助成	1,110 万円
⑮ 保育士・幼稚園教諭等の人材バンク	潜在保育士・幼稚園教諭等の情報をバンク登録し人材の確保を図る(西いぶり6市町で情報共通)	29 万円
⑯ 子育て支援員研修会の開催	保育現場等で補助業務を行う子育て支援員の養成講座を開催(西いぶり6市町で共同開催)	157 万円
⑰ 幼児教育・保育の無償化 (認可保育所・幼稚園・認定こども園)	幼児教育・保育無償化 ※対象・・・0～2歳児(市民税非課税世帯など) 3～5歳児(所得制限なし)	—
⑱ 幼児教育・保育の無償化 (幼稚園一時預かり、認可外保育所)	幼児教育・保育無償化 ※対象・・・0～2歳児(市民税非課税世帯など) 3～5歳児(所得制限なし)	2,949 万円
⑲ 多子世帯の保育料軽減	第2子以降(0～2歳児)の保育料を軽減	歳入 △ 3,245 万円 231 万円
⑳ 市独自の保育料軽減	保育料を市独自に国基準額より軽減	歳入 △ 3,092 万円 48 万円
㉑ 《拡充》 特別保育事業	特別支援保育、延長保育、病児保育、一時預かり事業等の実施 ※特別支援保育について、園児3人:保育士1人の交付単価に加え、園児2人:保育士1人の交付単価を新たに設定 ※一時預かり事業について、新たに3歳未満児の一預かりを実施	1 億 4,392 万円
㉒ 《新規》 保育士等处遇改善臨時特例等事業	保育士や幼稚園教諭、放課後児童支援員等に対し、収入を引き上げるための助成を実施 ※令和3年度補正予算分を含む	8,512 万円
㉓ 保育補助者雇上強化事業	保育士の補助業務を行う保育補助者の雇い上げに必要な経費を助成	1,164 万円
㉔ 《拡充》 保育体制強化事業	保育施設内や遊具等の消毒・清掃などの周辺業務を行う保育支援者の配置に必要な経費を助成 ※保育士等の人数要件を撤廃	1,320 万円
㉕ 認可外保育施設助成	認可外保育施設の健康管理にかかわる経費への助成	14 万円
㉖ 子育て支援センター事業	子育てに関する相談、親子セミナー、交流スペース等の提供	840 万円

項目	事業概要	事業費
⑳ 子育て世代包括支援センター	専門スタッフによるひとり親等への相談支援、各種講座等の開催、子育て情報の提供など ※相談員・保育士等11名配置	—
㉑ ひとり親世帯等への支援		
ア ひとり親家庭等ヘルパー派遣	疾病等により一時的に育児に支障がある場合にヘルパーを派遣	2 万円
イ 自立支援教育訓練給付	ひとり親家庭の親が受講する講座費用に対し助成	3 万円
ウ 高等職業訓練促進給付	看護師などの資格取得のために養成機関で修学するひとり親世帯の親に対し修学期間中の生活費を助成	120 万円
エ ひとり親家庭等医療費助成	ひとり親家庭等の子どもの医療費を助成し、疾病の早期発見・治療を促進	2,002 万円
オ ひとり親家庭就業・自立支援センター事業	ひとり親家庭等の就業・技能習得等にかかわる相談支援	200 万円
㉒ 生活困窮者学習支援事業	生活困窮世帯の中学生を対象に学生等のボランティアが学習を支援	325 万円
㉓ 要保護・準要保護就学扶助	経済的な理由により就学が困難な児童生徒の保護者に対し学用品費・給食費・医療費等を助成 ※新型コロナウイルス感染症の影響により収入が大幅に減少した場合、特例的に直近6ヵ月間の収入状況により判断	6,220 万円
㉔ 外国語教育推進事業	外国語指導助手(ALT)を配置し外国語教育を推進 ※ALT5名配置	—
㉕ 「総合的な学習の時間」推進事業	児童・生徒が自発的に探求的な見方・考え方を働かせるような横断的・総合的な学習機会の提供	760 万円
㉖ 放課後児童対策事業	スクール児童館を各小学校で開設	2 億 5,796 万円
㉗ スクール児童館専用送迎バス等運行	土曜日・長期休業期間中のスクール児童館利用のため送迎用バス・タクシーを運行	181 万円
㉘ 特別支援教育就学奨励費	特別支援教育を受ける児童生徒の保護者に対し、学用品費、給食費等を助成	746 万円

項目	事業概要	事業費
③⑥ 特別支援教育支援員配置	特別支援学級のほか普通学級在籍の障害のある児童生徒に特別支援教育支援員を配置 ※支援員43名配置	—
③⑦ ことばの教室設置	「ことば」や「聞こえ」に問題を抱える児童等へ支援・指導を行う教室の設置 ※3箇所指導員等14名配置	—
③⑧ 保育所等訪問支援事業	専門支援員が幼稚園・保育所・小学校等を訪問し、障害児への集団生活適応訓練や職員等への相談支援を実施 ※3名体制で訪問支援	—
③⑨ 発達障害児支援ファイル「すてっぷ」作成	子どもの心身の発達状況や支援内容を記載する支援ファイルを配布	8万円
④⑩ 軽度・中等度難聴児補聴器給付	身体障害者手帳の基準に該当しない軽度・中等度難聴児にかかわる補聴器の購入・修理費の助成	27万円
④⑪ 子育てガイドブック・アプリ活用による情報発信	子育て情報発信のためガイドブック発行のほかスマートフォン専用アプリを活用	—
④⑫ 子育て情報発信パートナーづくり事業	子育て応援団メンバー等を中心に、SNSを活用した効果的情報発信の検討のほか、市内の遊び場や子育て関連施設の見学会を実施	45万円
④⑬ ネーチャー・ウォッチング事業	イルカ・クジラウォッチングを通じ、子育て世代の親子が本市の貴重な自然環境に親しむ機会の提供	82万円
④⑭ どさんこ・子育て特典制度	子育て世帯に対し、小売店や飲食店などで特典サービスを提供し、社会全体で子育てを応援 ※北海道が特典カードを発行	—
④⑮ 新型コロナウイルス感染症対策		
ア 保育所等新型コロナウイルス感染症対策	保育所、幼稚園、認定こども園、スクール児童館における感染拡大防止対策 ※マスクや消毒液等の購入、清掃・消毒に関わる時間外手当、感染対策に関わる設備改修など	5,223万円
イ 小中学校新型コロナウイルス感染症対策	小中学校における感染拡大防止対策 ※オンライン対応用機器の購入、スクールバスの増便など ※令和3年度補正予算を含む	6,067万円
④⑯ 開港150年・市制施行100年記念		
ア 《記念事業》 デジタル教育体験事業	eスポーツ大会、プログラミング体験事業、その他のデジタル教育体験事業	1,054万円
イ 《記念事業》 子どもスポーツ能力測定会	最新機器で測定した結果を基に、自分に合ったスポーツを見つける測定会を開催	127万円

項目	事業概要	事業費
ウ 《記念事業》 子ども議会	各中学校の代表者を議員とした議会を開催	10 万円
エ 《記念事業》 市民憲章作文コンクール	市民憲章の理念をテーマに小・中学生を対象とした作文コンクールを実施	17 万円
オ 《記念事業》 市民憲章唱和動画の作成	小学生が市民憲章を唱和する動画を作成し記念式典での公開や市HP等に掲載	7 万円